

平成28年度 事業再評価対象事業等一覧表

事業番号	事業名	所管局	再評価理由	事業費(億円)	事業開始年度	前回(H23)対応方針	a	b	c		d	e	備考(a~eの補足等)
							対応方針(案)	B/C	事業進捗率		事業内容の見直し等に伴う事業費の増減の有無(増減額)	完了年度延長の有無(完了年度)	
									前回評価時の事業進捗率	現在の事業進捗率			
1	[街路] 河堀口舎利寺線	建設局	④ [3回目]	55	H9	継続B	継続A	2.46	75%	79%	無	有 H31⇒H34	・面的整備としての生野南部地区整備事業の完了年度である平成31年度の概成及び平成34年度の事業完了をめざすため。 ・予算の範囲内で着実な事業実施に努め用地交渉にも臨んだが権利者との協議に時間を要したため完了予定年度での完了が困難となり、期間を延長した。
2	[街路] 鞍作線	建設局	④ [3回目]	25	H9	継続C	継続C	1.29	88%	88%	無	有 H27⇒H37	・残る取得用地については、買取要望への対応等で限定的な事業実施を図っているため、完了予定年度での完了が困難となり、期間を延長した。
3	[街路] 尼崎堺線(西成南)	建設局	④ [3回目]	114	H9	継続C	継続C	1.35	55%	57%	無	有 H27⇒H40	・残る取得用地については、買取要望への対応等で限定的な事業実施を図っているため、完了予定年度での完了が困難となり、期間を延長した。
4	[街路] 十三吹田線	建設局	④ [3回目]	68	H9	継続C	継続C	1.59	18%	20%	無	有 H27⇒H40	・残る取得用地については、買取要望への対応等で限定的な事業実施を図っているため、完了予定年度での完了が困難となり、期間を延長した。
5	[街路] 天王寺大和川線	建設局	④ [2回目]	942	H16	継続A	継続B	1.03	60%	78%	無	有 H29⇒H40	・整備前から地域協働に取り組み事業を実施してきたが、近年、財政状況が厳しく、選択と集中の観点から、重点的に投資を行う区間を選定し、事業を進めることから、完了期間を宣言して事業を進めることが困難な状況であるため(駅周辺部整備を先行的に行い、その後、駅間整備を進めていく)。 ・予算を確保し、用地交渉にも臨んだが権利者との協議に時間を要したため完了予定年度での完了が困難となり、期間を延長した。
6	[街路] 長柄堺線	建設局	③ [初回]	5.5	H24	—	継続A	5.39	—	15%	無	有 H28⇒H33	・予算の範囲内で着実な事業実施に努めているが、権利者との協議に時間を要したため、完了予定年度での完了が困難となり、期間を延長した。
7	[街路] 木津川平野線	建設局	③ [初回]	121	H24	—	継続A	1.10	—	4%	無	有 H30⇒H40	・予算を確保し用地交渉にも臨んだが、土地境界確定作業の難航等により完了予定年度での完了が困難となり、期間を延長した。

平成28年度 事業再評価対象事業等一覧表

事業番号	事業名	所管局	再評価理由	事業費(億円)	事業開始年度	前回(H23)対応方針	a	b	c		d	e	備考(a~eの補足等)
							対応方針(案)	B/C	事業進捗率		事業内容の見直し等に伴う事業費の増減の有無(増減額)	完了年度延長の有無(完了年度)	
									前回評価時の事業進捗率	現在の事業進捗率			
8	[街路] 正蓮寺川歩行者専用道	建設局	④ [2回目]	23	H15	継続B	継続B	8.00	31%	62%	無	有 H32⇒H37	・予算の範囲内で着実な事業実施に努めているが、本事業の先行事業が遅れていたため、完了予定年度での完了が困難となり、期間を延長した。
9	[公園] 正蓮寺川公園	建設局	④ [2回目]	67	H14	継続B	継続B	8.00	16%	31%	無	有 H32⇒H37	・本事業の先行事業が遅れていたため、完了年度での完了が困難となり、期間を延長した。
10	[道路] 市道西成区第369号線 道路改良事業	建設局	④ [2回目]	23	H15	継続B	継続B	1.33	62%	82%	有 25⇒23億円	有 H26⇒H32	・事業費の増減理由：一部区間において、道路計画幅員の見直しを行った結果、事業費の減が生じた。 ・完了年度の延長理由：用地取得交渉に時間を要したことにより、期間を延長した。
11	[橋梁] 主要地方道大阪狭山線 (下高野橋) 橋梁架替事業	建設局	④ [2回目]	29	H14	継続A	継続A	1.52	72%	89%	有 32⇒28.8億円	有 H27⇒H29	・仮設工法の見直しにより事業費の減が生じた。 ・下高野橋取付道路の用地取得の対応に時間を要したため、期間を延長した。
12	[住宅地区改良] 長橋住宅地区改良事業	都市整備局	④ [3回目]	90	H9	継続B	継続B	1.01	71.88%	72.33%	無	有 H27⇒H32	・完了年度の延長理由として、この間の厳しい社会・経済情勢の中、未買収地の大部分を占める大地主との用地買収交渉が難航し事業協力まで至っていないことが挙げられる。
13	[港湾公害防止対策] 大阪港内公害防止対策事業	港湾局	① [3回目]	147	H13	継続C	継続C	7.98	5.9%	9.4%	無	無	—
14	[港湾緑地整備] 中央突堤臨港緑地整備事業(物揚場整備事業を含む)	港湾局	④ [3回目]	102	H9	継続C	休止D	2.56	緑地 25% 物揚場 79%	緑地 25% 物揚場 80%	無	有 事業再開後 15年	・完了年度の延長理由としては、近年の財政状況が厳しく、選択と集中の観点より、国際コンテナ戦略港湾施策や防潮堤の南海トラフ巨大地震対策などを重点的に進めていくことから、事業休止するため。
15	[国際競争拠点都市整備 (うめきた2期区域基盤整備)] JR東海道線支線地下化事業	建設局	① [初回]	540	H26	—	継続A	1.53	—	1%	無	無	—

平成28年度 事業再評価対象事業等一覧表

事業番号	事業名	所管局	再評価理由	事業費(億円)	事業開始年度	前回(H23)対応方針	a	b	c		d	e	備考(a~eの補足等) 事業費の増減、完了年度の延長理由
							対応方針(案)	B/C	事業進捗率		事業内容の見直し等に伴う事業費の増減の有無(増減額)	完了年度延長の有無(完了年度)	
									前回評価時の事業進捗率	現在の事業進捗率			
16	[国際競争拠点都市整備(うめきた2期区域基盤整備)] 大阪駅北大深西地区土地区画整理事業	都市整備局	① [初回]	262	H27	—	継続A	区画整理 2.26 街路 1.45	—	2.1%	無	無	—
17	[国際競争拠点都市整備(うめきた2期区域基盤整備)] うめきた新駅設置事業	都市計画局	① [初回]	98	H26	—	継続A	3.29	—	0.23%	無	無	—

※再評価理由の番号については、次のとおり

【国庫補助事業】

①国庫補助事業で、所管省庁の基準により事業再評価が必要なもの

【国庫補助事業以外の事業】

②事業開始年度から起算して5年目の年度において未着工のもの(平成24年度に事業開始分)

③事業開始年度から起算して5年目の年度において継続中のもの(平成24年度に事業開始分)

④事業再評価を実施した年度から5年以上が経過し、なお継続中のもの(平成23年度事業再評価実施分)

⑤その他市長が特に必要と認めるもの